

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/07/26 ～2018/08/04)

1. 勉学の状況

授業が始まり、1週間がたちました。一週間のうちに同じ授業が何回かあるので、1週間で進むペースが速いなと感じました。授業内容については、3年生の授業を受けているのですが、2年生のものを踏まえたものが多く、難しいと感じるものも多く、学部の教授に相談に行きました。2年生の授業にシフトするという提案していただき、教授の会議で今後の授業について話し合ってもらうことになりました。また、授業については英語で開設されているので、やっている内容は分かるのですが、たまに出てくる現地の言葉などに慣れる必要があると感じました。教科書についても独自の文化があるようで、生徒は図書館で借りたり、pdfにして持っていることが多く、慣れない部分が多いのですが、友達の力を借りつつしっかり勉強していきたいと思います。

2. 生活の状況

現在の気候は雨季のため、雨が降る日も多いですが、その分気温はそこまで上がり、過ごしやすい天気が続いていて、そのおかげもあるのか、特に体調を崩したりはしていません。寮は私が留学生という理由で一人部屋を使っていて、机とベッドがあるだけのシンプルな部屋です。寮ではトイレなどの水場は共用なのですが、インド様式のことが多く、シャワーがなくてバケツで水をためて体を洗ったり、トイレもインド様式のものが多かったり、虫がたくさんいたりするので正直まだ慣れない部分が多いです。食事は食堂で3食食べています。食堂はベジタリアンとそうでない人で分かれていて、ベジタリアンでない方を使っているのですが、まだ肉類は食べていません。食堂にもハエが多かったりするので、日本とのギャップを強く感じています。また、留学生としてのオリエンテーションやインストラクションなどは一切なかったので、新入生のためのオリエンテーションを受けました。全寮制の大学ということもあるからなのか、大学の文化で1年生は上級生を敬うという伝統があるようで、1年生は上級生とすれ違うたびに挨拶をするなどのしきたりがあり、私もなぜか3年生と認識されるまで1年生と同じようにふるまっていました。今では1年生と間違われることはほとんどないですが、たまに1年生かと聞かれて怒られそうになることがあります。インドの大学ではいじめが多いようで、よく友達からいじめられていないかと心配してくれます。日本にいたときとはやはり文化や大学生のふるまいも違うので戸惑うことが多いです。大学が山奥にあるので、大学の敷地内でしか生活をしていません。休日には友達がキャンパス外のレストランや観光地に連れて行ってくれるそうなので、楽しみです。せっかくインドに留学生として滞在しているのでこれからの1年をで

きるだけ有意義にしていきたいと思います。